

「高砂」公演当日のお楽しみ!

ご来場の皆様に感謝を込めて。おめでたい公演にちなんで、様々なお楽しみをご用意しました!



お楽しみ一 和菓子 プレゼント



写真はイメージです。

ご来場のお客様全員に、古町の老舗「美豆伎庵 金巻屋」製のオリジナル和菓子を差し上げます。ただいま試作品を製作中!どんなお菓子になるかは当日のお楽しみ♪会場ロビーではおみやげにぴったりなお正月のかわいいお菓子も販売します!

お楽しみ二 能楽冬の大感謝祭 プレゼント

ご来場のお客様全員に特製クリアファイルをプレゼント!さらに公演ご来場1回につき1ポイントがもらえるポイントラリーに参加して、3ポイント集めた方にはりゅーとびあオリジナルデザインのでぬぐいをお贈りします!



写真はイメージです。

お楽しみ三 \ 入場無料 / お能 ロビーで

コンサートホール・ホワイエで能の美しい舞をご覧いただけます。能楽師によるトーク付き。どなたでもご自由にお越しください! 入場無料です!

1/8(土) 11:00~11:20(予定)
コンサートホール・ホワイエ
【内容】
仕舞「高砂」川瀬隆士
(シテ方宝生流) ほか
※予約不要。詳細は決定次第HPで。



お楽しみ四 \ 貸出無料 / 字幕タブレット

お能初心者の方も安心!場面解説やあらすじが字幕表示されるタブレットを無料で貸出します。字幕は舞台進行に合わせて自動表示。どのお席でも利用できますよ!

お申込みは会場で! (台数限定)



チケット購入方法は3つ! どれも手続きカンタンです!

りゅーとびあオンライン・チケット
<https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/>
アクセスはこちらから▶



りゅーとびあ2F
インフォメーションカウンター
※11:00~19:00 / 休館日除く

りゅーとびあチケット専用ダイヤル
025-224-5521
※11:00~19:00 / 休館日除く

ご来場
お待ちしております!!



令和4年1月8日(土) 13:00開演(開場12:30)
りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂
狂言「筑紫興」石田幸雄 能「高砂」朝倉俊樹

【チケット料金】S席6,000円 A席5,000円 B席3,000円

お年五価格 U25[B席]1,000円※
※公演時25歳以下の方対象(小学生以上)。ご入場時に年齢がわかるものをご提示ください。

この公演は国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づき、客席制限は行わずに開催いたします。

【主催】公益社団法人能楽協会 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
【お問い合わせ】りゅーとびあチケット専用ダイヤル:025-224-5521 (11:00~19:00 / 休館日除く)

高砂
宝生流特別公演
【日本全国能楽キャラバン!】



お、能!

能楽にあたらしい発見を

二

今回のヒト
はたの けいこ

旗野 佳子さん

三姉妹の窯「庵地焼 旗野窯」の職人。新潟県能楽連盟の理事を務め、ご自身も謡曲のお稽古に通われています。



お能が「ものづくりの感覚」を呼び起こす

演目の最初、能管が「ピーツ」と鳴り響き、異次元の世界に導かれていく。私にとって初めてのお能で体験したその感覚に、衝撃を受けたことを覚えています。演目がすすめば能舞台は静かな世界に。動かずに表現するお能は、能楽師の内面から湧きでくる美しさが魅力のひとつです。

能楽師が人々を魅了するおおらかで美しい動きは、簡単そうに見えてとても難しいもの。決して一年や二年で体得できるものではありません。庵地焼も「土捏ね三年、轆轤十年」と言われる世界。本物の芸は一朝一夕では身につかず、誤魔化すことができないものです。そんな能楽が私に与えてくれる刺激は、職人としての「ものづくりの感覚」を呼び起こしてくる存在にもなっています。分野を超えて良質なものに触れることが、良質な焼き物にも通じていると思いますね。

六百年以上の歴史があり「世界最古のミュージカル」とも言われる能楽。お能ならではの美しい摺り足から「歩行の芸術」とも言われます。ぜひ能楽師の足もとが見える席で楽しんでみてほしいですね。

「高砂」って、 どうしてそんなに めでたいの？

見るだけで、三つのご利益！

一 夫婦円満！恋愛成就！

能「高砂」には、高砂(兵庫)と住吉(大阪)に離れて暮らす老夫婦が登場し、その仲睦まじい様子が称えられます。すでにご夫婦の方も、これからお相手を探す方にも良い運氣をもたらしてくれるでしょう。「高砂」を観ることは、能楽鑑賞という名のお清め体験でもあります。明るく清らかな雰囲気をどうぞお楽しみください。

二 お前百まで わしゃ九十九まで

この曲では、さまざまな長寿のモチーフが現れます。たとえば老夫婦の正体である松は、常緑樹で寿命が長く、長寿のめでたさを象徴しているのです。また曲の中で、夫は松の下を「掃き」、妻は松の葉を「熊手」で集めますが、「お前百(掃く)までわしゃ九十九まで(熊手)」という台詞にリンクしています。



高砂神社にある現在の「相生の松」

三 コロナ禍を祓う恵みの舞！

老夫婦は「高砂・住吉の松の精である」と正体を現し、海の彼方へと姿を消します。旅の一行が追いかけると、そこに住吉の神が現れて、颯爽と神舞を舞います。それは魔を祓って福を招き、人々を慈しんで長寿をもたらす恵みの舞でした。現代のコロナ禍を生きる私たちにぴったりの舞です。

幸福を祈る気持ちがつまったステキな曲！



披露宴の「高砂席」

結婚式で新郎新婦の席を「高砂席」と呼びますが、それが能「高砂」に由来するのは有名な話。ちなみに尉(じょう)・姥(うば)の高砂人形は、結納品のひとつに用いられてきました。結納の後も贈られたそのままの姿で永く飾ることができ、良い記念となっています。

兵庫県高砂市は ブライダル都市！

高砂市では街を盛り上げていくため、「ブライダル都市」プロジェクトを実施。様々な分野のプロが集まって、結婚式を基軸に街の魅力づくりを進めています。高砂郵便局のポストには尉と姥の像が設置されるなど、能「高砂」が街の中心になっています。



高砂郵便局前のポスト上の尉と姥

同時上演 狂言「筑紫奥」

笑う門には福来る。狂言「筑紫奥」も、賑やかで笑いにあふれた縁起の良い曲です。百姓が、所有する田の広さを笑いで表せと命じられ、最後はみんな揃って大笑い。狂言師と一緒に声を出して笑っていると、不思議と晴れやかな気分になってきます。

「高砂やこの浦舟に帆を上げて」の謡が有名ですね！



寿ぎに貫かれた 名作

全200曲とも言われるお能の中で、「最もおめでたい曲」として知られる能「高砂」。古来より正月や披露宴で、宮中などで広く謡われてきたこの曲が、いよいよ新年8日にりゅーとぴあで上演されます。寿ぎに貫かれた「高砂」の魅力について、陶芸家の旗野佳子さんと一緒にご案内します。

能「高砂」旅マップ



「相生=相老い」は夫婦和合の象徴！



story

阿蘇神社の神主が、旅の途中に高砂の浦(兵庫)に立ち寄ります。そこに松の下を掃き清める老夫婦がいました。老人は「これこそ有名な高砂の松。住吉(大阪)の松とともに「相生の松」と言われています。この松のように、私たち夫婦も心が通い合っています」と語り、自分たちは高砂・住吉の松の精だと正体を現します。そして老夫婦は「住吉の地でお待ちしておりますよ…」と海の彼方へ姿を消してしまうのです。

すべての瞬間が名場面

